

管理医療機器

オーダーメイド式耳あな型補聴器
オーダーメイド式耳あな型補聴器 VE
リサウンド・ベア TM

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
 販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
 一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
 FAX番号 ☎ 0120-636-392
 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
 （土日祝日、年末年始は休み）
 〒220-0012
 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MM/パークビル8F

認証番号 224AABZX00045000
 KTG0781 VE 01 1803F-18031K

ReSound GN

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

この取扱説明書での呼び方	リサウンド・ベア3
10タイプ	VE310 VE310-P
30タイプ	VE330 VE330-D VE330-P VE330-DP
50タイプ	VE350 VE350-D VE350-P VE350-DP

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。**

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
-----------	-------------------------

【禁忌・禁止】

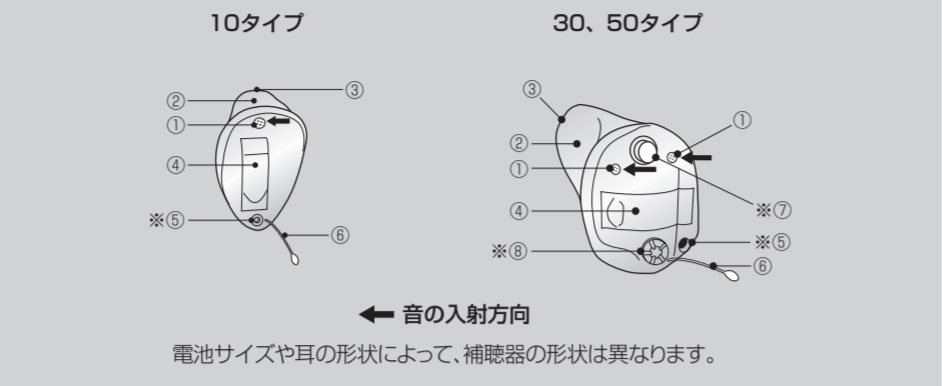
- 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - 耳を治療中の場合
 - 耳の中に痛みがある場合
 - 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 - 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 - 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 - 急性または慢性的のめまいがある場合
 - 耳あか、または異物の集積が明らかな場合
- 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - 耳漏が生じたとき
 - 耳の治療が必要になったとき
 - 耳の間こえが急に悪くなったと思われるとき

目次

- はじめに
- 安全上のご注意
- 製品概要
 - 1-1. 各部の名称と役割
 - 1-2. 付属品一覧
- 基本的な使い方
 - 2-1. 電源の入れ方／切り方
 - 2-2. 電池寿命お知らせ機能
 - 2-3. 音量調節について
 - 2-4. プログラム変更について
 - 2-5. 電話での使用
 - 2-6. スムーズホンの使用について
 - 2-7. テレコイルについて
- 使用上の注意
- 電池使用上の注意
- 故障かな?と思ったら
- 性能表
- 音響諸特性
- アフターサービスについて

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



- 音の入口**
音を集めるためのマイク
- シェル**
耳の中に入れる部分。着用者の耳の形からオーダーメイドで形成
- 音の出口**
本体内部で増幅された音声を外耳道に導く
- 電池ケース**
電池を収納する
- ベント**
外耳道内の通気性を持たせると共に、音響特性を変化させる
※ 聴力によっては付かない場合あり
- テグス**
補聴器を取り出すときのつまみ
- プログラム選択ボタン**（※オプション）
プログラムを切り替える（選択する）際に使用
- ボリュームコントロール**（※オプション）
音量の調節を行う

1-2. 付属品一覧（携帯用ケースを除く）

※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。

① 電池（1個）			
<input type="checkbox"/> 10タイプ PR536/10	<input type="checkbox"/> 50タイプ PR48/13	<input type="checkbox"/>	※ 両耳で購入された場合、電池は2個、耳あかガードは2ケースになります。
<input type="checkbox"/> 30タイプ PR41/312		<input type="checkbox"/>	
② <input type="checkbox"/> 耳あかガード（1ケース）			

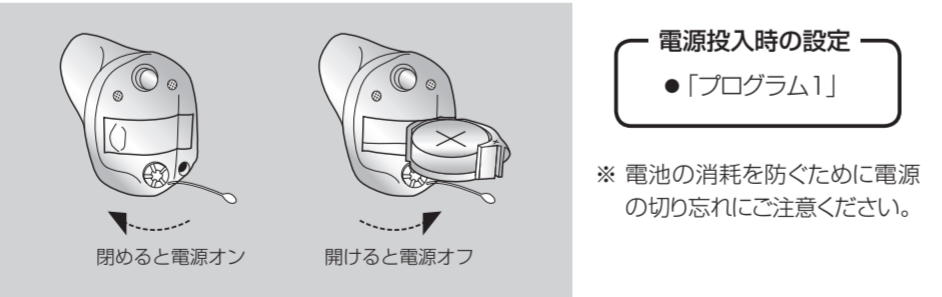
（選択する耳あかガードの種類によって交換用の耳あかガードが付属するものと付属しないものがあります。詳細はお買い求めの販売店までお問い合わせください。）

③ 耳あか掃除ブラシ（1本）	④ 乾燥ケース（1個）	⑤ クリーニングクロス（1枚）	○ オプション（別売）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑥ マグネット（スムーズホン用）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。



■スマートスタート機能

補聴器を耳に装着する際に不快なハウリング（ピーピー音）を防ぐ為の機能です。この機能をオンにすると、電源を入れてもすぐには音声が入らず、代わりにお知らせ音（ポーン、ポーン、ポーン…）が鳴ります。

販売店で設定可能 **オン/オフ**

2-2. 電池寿命お知らせ機能

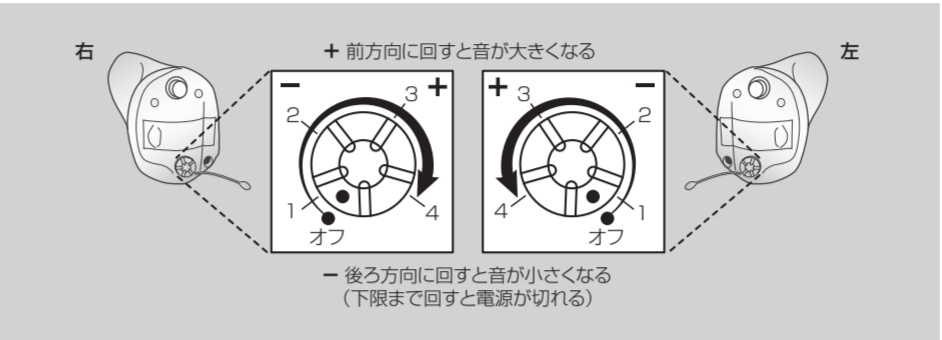
電池残量が少なくなると、電子音（ポポポポーン）が5分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携帯することをおすすめします。

販売店で設定可能 **オン/オフ**

2-3. 音量調節について（30、50タイプみのオプション）

■音量調節

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。



※ 補聴器には、オフの位置を示す印だけがついています。印がそろう位置がオフ、それ以上回せない位置が4になります。
 ※ 初期設定での基準の音量は右図の3の位置になります。販売店での調整によって基準の位置は変わります。
 ※ 下限まで回して電源を切った後、前方向に回してオンにすると、プログラム1が選択されます。

2-4. プログラム変更について（30、50タイプみのオプション）

お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせてプログラムを設定することができます。プログラム選択ボタンを押すたびにプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

販売店で設定可能

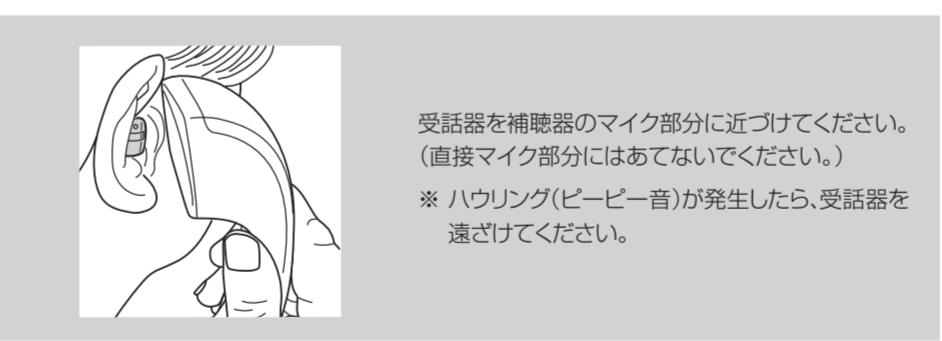
シリーズ名	最大通常プログラム数	最大プログラム数 ※テレコイル用のオプションプログラム含め
リサウンド・ベア3	2	4

プログラム	お知らせ音	内容・使用環境
プログラム1	ポーン	
プログラム2	ポーン、ポーン	
プログラム3	ポーン、ポーン、ポーン	

電源投入時の設定	
<input checked="" type="radio"/>	「プログラム1」

2-5. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。

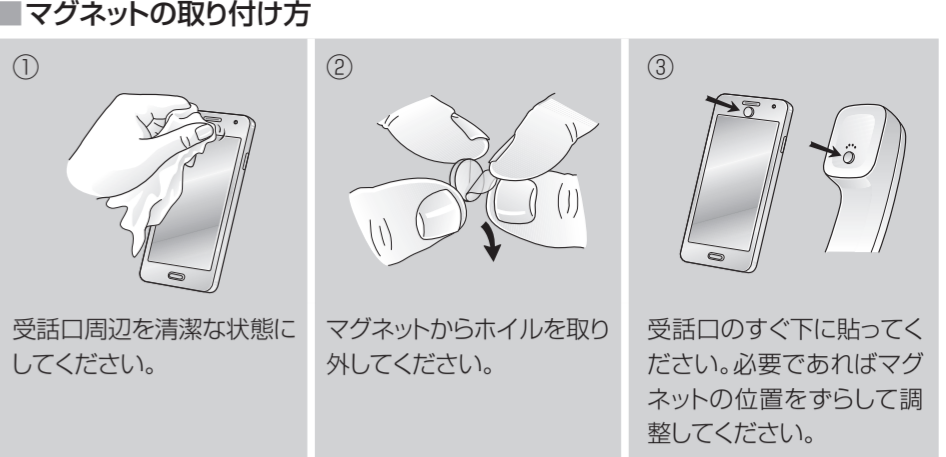


※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

2-6. スムーズホンの使用について（オプション）

スムーズホン用のマグネットを取り付けた受話器を耳にあてると、お知らせ音が鳴り、自動的に補聴器が電話モードになります。受話器を耳から離すと、自動的に元のプログラムに戻ります。必要に応じて、受話器の最適な位置をお探しください。

販売店で設定必要 **専用プログラム**



⚠警告

- スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。
- スムーズホンプログラムに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- 必ずリサウンドのスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

2-7. テレコイルについて（30、50タイプみのオプション）

本補聴器は、内蔵テレコイルのオプション仕様があります。テレコイルは、教室、公共施設、家庭内などのヒアリングループシステムのある場所で、他の音に阻害されることなく必要な音を聴取するときに使用します。

また、強い誘導信号を出力するコイルを内蔵した受話器であれば、電話でお使いいただくことができます。テレコイルの詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

販売店で設定必要 **専用プログラム**

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、着用者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

⚠警告

- お子様が触れないようご注意ください。**
飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようお願いします。
- スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。**
マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。

- 補聴器を装着して炎症が生じたら…**
この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用していますが、着用者の体質によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じる場合があります。このようなときは、ただちに補聴器の装着を中止し、医師へご相談ください。

- 低周波治療器・電磁（IH）調理器などによって補聴器に雑音が発生することがあります。**

- ＜使用済補聴器の処理方法＞**
「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の「使用済小型電子機器等の回収に係るガイドライン」で補聴器は特定対象品目に指定されました。ご不用になった補聴器は、お住まいの市町村の指示に従って処理してください。

- ご不用になった付属品は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。**

🚫禁止

- 補聴器を水に濡らさないでください。**
補聴器を装着したまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔なさないでください。

- 補聴器を分解したり、ご自分で修理・改造などを絶対になさらないでください。**

- 補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを絶対に使わないでください。**

禁止

- 補聴器を他人にお貸しにならないでください。補聴器は使用者本人以外絶対ご使用にならないでください。他の人がこの補聴器を装着しても音量や音質が合わず聞こえにくいばかりでなく、耳を痛める場合があります。

禁止

- 病院内の検査機器にご注意ください。MRIやCTスキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装着をおやめください。

4 電池使用上の注意

警告

- ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。

注意

- 空気電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ破損の恐れがあります。絶対に充電しないでください。
- 補聴器を長時間使わないときは、電池を本体から外してください。使い切った電池を補聴器に入れたままにすると、液漏れを起こす可能性があります。故障の原因になります。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- 乾燥ケース内で補聴器を乾燥させる場合は、必ず電池を抜いてください。
- 石油ヒーターやガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。
- 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

注意

- +、-を逆向きに入れないでください。
- 必ず指定されたタイプの電池を使用してください。

5 故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。	電池ケースを開じる。
	電池が消耗している。	電池を新しい物に交換する。
	音の出口が詰まっている。	音の出口を掃除して詰まりをとる。
	耳あかガードが詰まっている。	耳あかガードを新しい物と交換する／掃除する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
	設定音量が小さい。	可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。
ハウリング(ピーピー音)がする	補聴器が耳の中に正しく挿入されていない。	補聴器を一度取り出してから注意して入れ直す。
	補聴器の設定が合っていない。	販売店に相談する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
音が不明瞭、音が歪む	電池が切れかかっている。	電池を新しい物に交換する。
	プログラムの設定が合っていない。	販売店に相談する。

※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

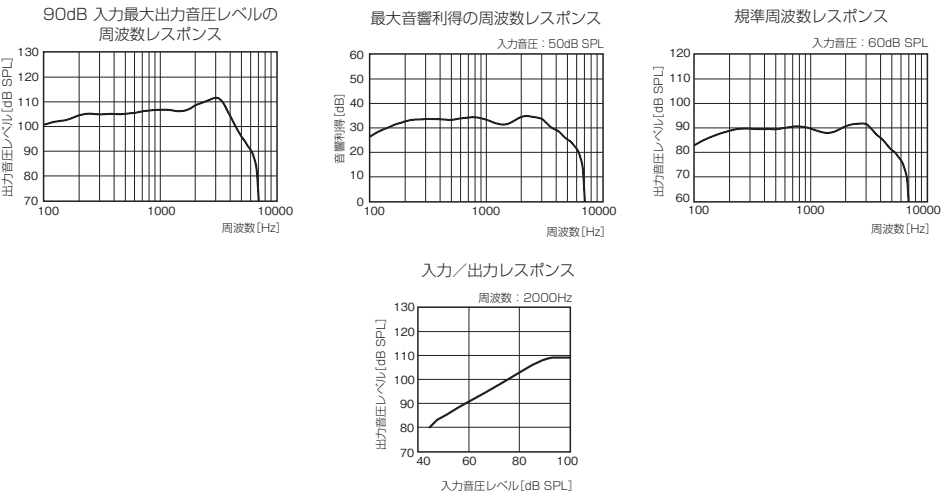
6 性能表 2cmカブラ 測定規格：JIS C 5512：2015

性能表		表示単位	VE310	VE310-P	VE330 VE330-D	VE330-P VE330-OP	VE350 VE350-D	VE350-P VE350-OP
90dB入力最大出力音圧レベル	HF-GSPLO	±4dB SPL	108	113	111	113	113	124
	ピーク	+3dB SPL以下	112	116	114	117	117	129
最大音響利得	HFA-FOG	±5dB	33	40	40	47	47	53
	ピーク	+3dB以下	35	42	44	51	52	57
等価入力雑音レベル		+3dB SPL以下	25	23	22	21	23	24
全高調波ひずみ	500Hz	+3%以下	0.8	0.5	0.6	0.5	0.6	1.2
	800Hz	+3%以下	0.6	1.2	0.7	0.9	0.9	1.3
	1600Hz	+3%以下	0.7	0.3	0.6	0.8	1.0	0.1
電池の電流		+20%mA以下	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4
電池サイズ(1.4V)			PR536	PR536	PR41	PR41	PR48	PR48
電池寿命	時間		70	70	110	110	185	185
規準周波数レスポンス	帯域幅	Hz	100 - 6760	100 - 6780	100 - 7110	100 - 7120	100 - 7110	100 - 4970
	規準利得 (RTG)	dB	30	36	34	37	37	47
試験用ループに対する等価感度		±4dB SPL	—	—	1	1	0	2
誘導コイル入力の最大感度レベル	HFA-MASL	±6dB SPL	—	—	71	78	78	84
定常状態入出力特性(2000Hz)	50dB入力	±5dB SPL	85	91	90	93	93	101
	90dB入力	(70dB正規格)	109	114	111	111	110	126
最大感度となる方向			—	—	垂直	垂直	垂直	垂直
使用目的、又は効果	身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。							
使用時の環境条件	温度:0~40℃、湿度:40℃/93%以下、気圧:500~1100hpa							
電撃保護	内部電源機器 B形装着							
輸送・保管条件	温度:-20~60℃、湿度:90%RH以下(結露なきこと)、気圧:500~1100hpa							

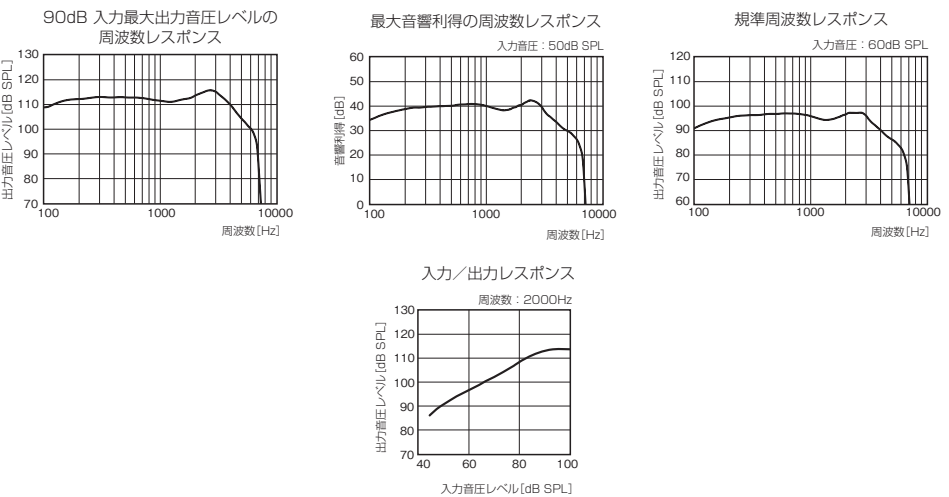
※ 数値は参考値です。

7 音響諸特性 2cmカブラ 測定規格：JIS C 5512：2015

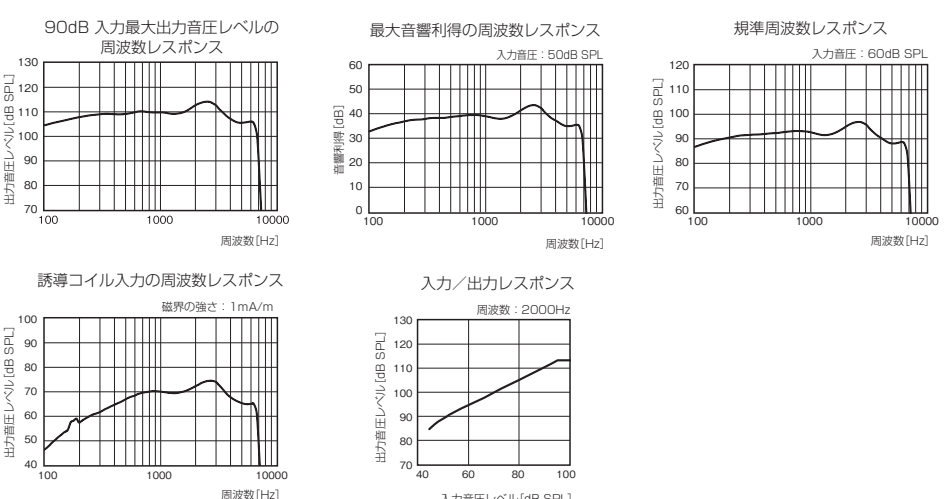
10タイプ (Pの付かない器種)



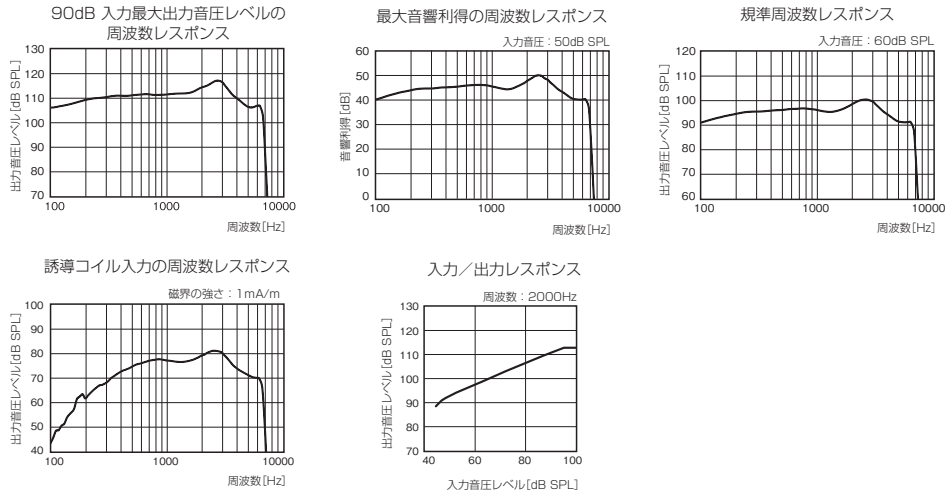
10タイプ (Pの付く器種)



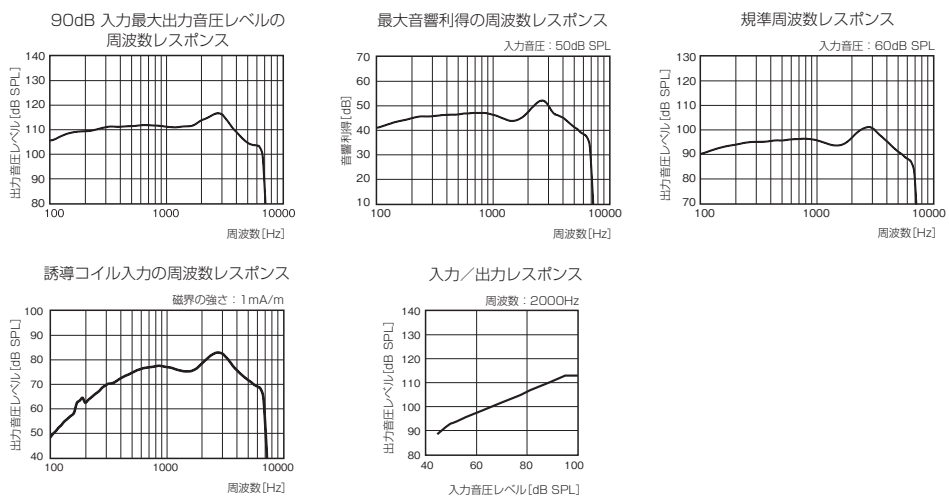
30タイプ (Pの付かない器種)



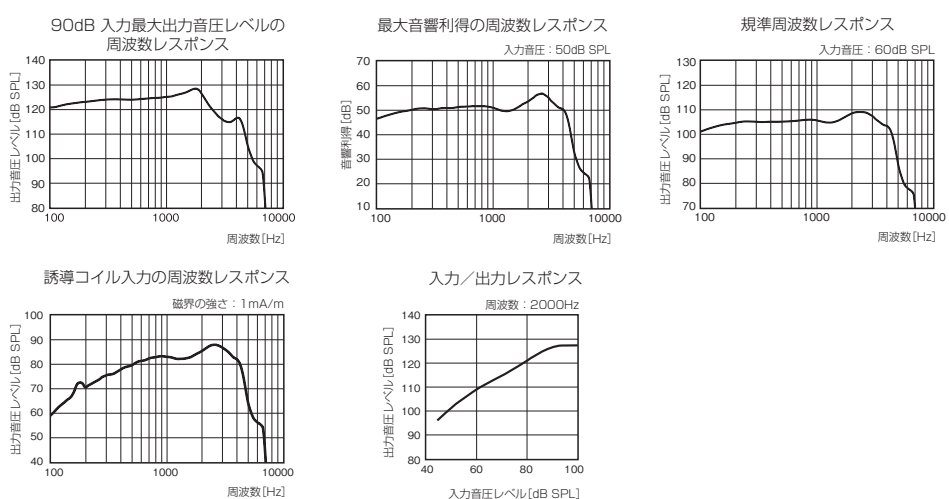
30タイプ (Pの付く器種)



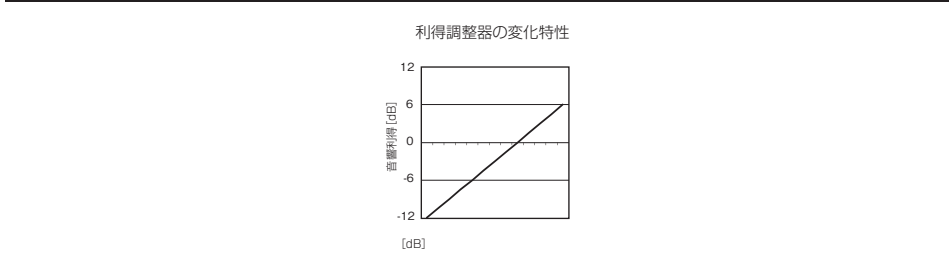
50タイプ (Pの付かない器種)



50タイプ (Pの付く器種)



30、50タイプ



8 アフターサービスについて

- **保証書(別添付)**
お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。
- **修理について**
● **保証期間中**
保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証書の提示がない場合は有料となります。
● **保証期間後**
お買い求めの販売店にご相談ください。修理により使用可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。
- **仕様について**
改良のため仕様は予告なく変更される場合があります。

耳あな型補聴器 簡単ガイド

取扱説明書

製造販売元

GNヒアリングジャパン株式会社

販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310

一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102

FAX番号 ☎ 0120-636-392

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分（土日祝日、年末年始は休み）

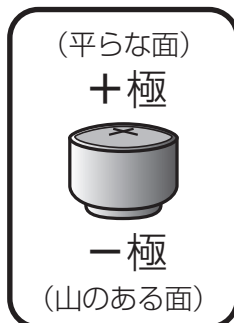
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3
MMパークビル8F

KTG0670 01 1706A-170615K

ReSound GN

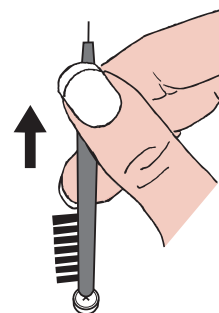
電池の入れ方・出し方

①



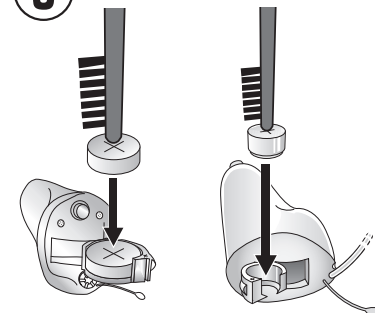
電池のテープをはがして、1分程度経過してからご使用ください。

②



耳あか掃除ブラシ先端の磁石に+マークのついている面をつけ、そっと持ち上げてくださいます。

③



補聴器の電池ケースにまっすぐ入れてください。耳あか掃除ブラシを横にスライドさせ、電池から引き離してください。

補聴器の着け方・外し方

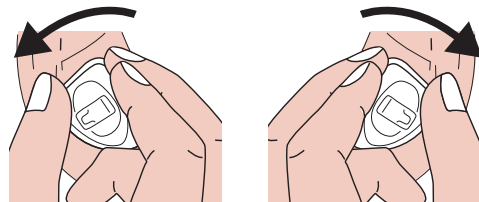
耳あな型

①



ベントもしくはテグスの位置が補聴器の下側になる向きで、3本の指で補聴器をつまみます。

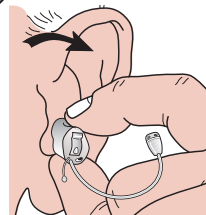
②



音の出口側を耳の穴に入れ、補聴器を矢印の方向（前から後ろ）へ少しねじりながら、耳にピッタリと収まるまで押し込んでください。

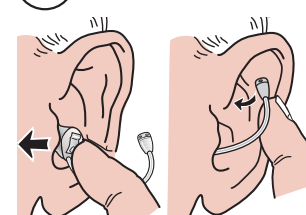
外マイク耳あな型

①



人差し指を上、親指を下にし、マイクが上を向くようにシェルを持ち、補聴器が耳の入口におさまるまでやさしく押し込んでください。

②



補聴器が耳の入口におさまるまでやさしく押し込んでください。マイクチューブを耳の形状に沿わせて装着してください。

③



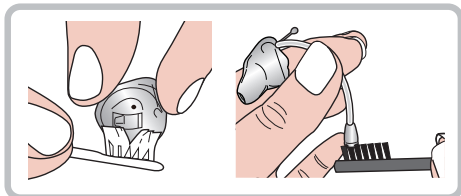
補聴器が正しく装着されると上図のようになります。もしマイクチューブが耳を刺激するようでしたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

日ごろのお手入れ

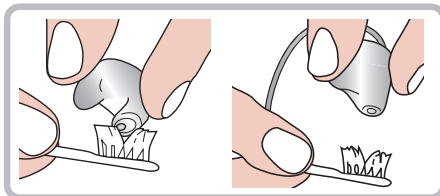
① 毎日のお手入れ

ご使用後は、付属の耳あか掃除ブラシで耳あかを取り除き、クリーニングクロス又はティッシュペーパーなどで油分や湿気を拭き取ってください。

音の入口

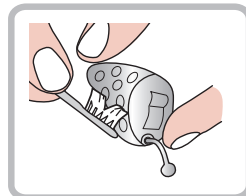


音の出口



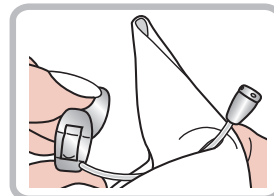
※ 耳あかが補聴器本体に入りこまないように、必ず清掃面を下に向けて掃除してください。

ディンプルシェル



シェル表面に残った耳あかなどを耳あか掃除ブラシで取り除いてください。

マイクチューブ



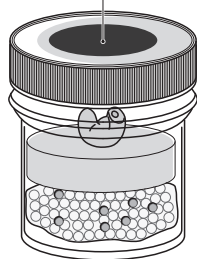
② 耳あかガードの交換

通常のフィルタの掃除で取りきれないほど耳あかガードの網目がふさがってきたら、必要に応じて交換してください。
詳細についてはお買い求めの販売店にご相談ください。

補聴器の保管について

補聴器はいつも乾燥した状態にしておいてください。補聴器は汗や湿気に弱いため、装用後は必ず、乾燥ケースに一晩入れておいてください。この時、必ず電池を抜いてください。※電池を乾燥ケース内に入れると、電池寿命が極端に短くなる可能性があります。

電池置き場



注意・禁止事項

● 熱を避ける



● 湿気を避ける



注意

- (1) 乾燥剤を焼いたり、電子レンジで温めたりなどして、再利用しないでください。乾燥剤の色が変わったら新しいものと交換してください。
- (2) 乱暴な扱いは補聴器の故障の原因となります。床など固い面に落とさないでください。

禁止

- (1) 補聴器を水や他の液体に浸すことは、故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
- (2) シンナー、ベンジン、ベンゾールまたは濡れた布で拭くことは避けてください。
- (3) 補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを使わないでください。また、直射日光に長時間さらさないでください。外部変形及び外部変色、内部損傷や焼失の原因となります。